

油圧式エレベーター

点検項目		点検内容	周期A
1.機械室	a.機械室への通行	①機械室への通行及び出入りに支障がないことを確認する。	1M
		②出入口扉の施錠の良否を確認する。	1M
	b.室内環境	①室内清掃及びエレベーターの機能上又は保全の実施上支障のないことを確認する。	1M
		②室内又は制御盤内の温度の良否を点検する。	1M
		③エレベーターに係る設備以外のものの有無を確認する。	3M
	c.消火器等	①出入口付近に消火器又は消火砂が設けられていることを確認する。	1Y
		②火気厳禁の表示の有無を確認する。	1Y
	d.主開閉器・受電盤・制御盤・起動盤・信号盤	①作動の良否を点検する。	1M
		②端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。	1Y
		③次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・電動機主回路 ・制御回路 ・信号回路 ・照明回路	1Y
		④主開閉器の操作及び作動の良否を点検する。	6M
		⑤電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。	6M
		⑥制御盤内の清掃を実施する。	1Y
		⑦プリント板汚れ及び冷却ファンの回転状態の異常の有無を点検する。	6M
	e.電動機	①作動の良否を点検する。	1M
		②異常音、異常振動及び異常温度の有無を点検する。	1M
		③電動機エンコーダ、パイロットゼネレータの作動の良否を点検する。	1M
		④電動機用冷却ファンの作動の良否を点検する。	1M
		⑤各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y
	f.パワーユニット	①圧力計の指示値が正常であることを確認する。	1M
		②ポンプの油漏れ及び異常音、異常振動等の有無を点検する。	1M
		③駆動ベルトの張力の良否を点検する。	6M
		④油圧タンク油量の適否及び油漏れの有無を点検する。	3M
		⑤油圧タンク内油の汚れの有無及び油温の適否を点検する。	1Y
		⑥油圧タンクの取付け状態の良否を点検する。	1Y
		⑦安全弁の作動の良否を点検する。	1Y
		⑧逆止弁の作動の良否を点検する。	1Y
		⑨手動下降弁の作動の良否を点検する。	1Y
		⑩油フィルターの汚れの有無を点検する。	1Y
		⑪電磁バルブの作動の良否を点検する。	1M
⑫オイルクーラー用冷却ファンの回転状態及び冷却効果の異常の有無を点検する。		6M	
⑬水冷クーラー用冷却水量の適否を点検する。		1Y	
⑭油圧流量コントロールモーターの作動の良否を点検する。		1Y	
⑮油圧流量コントロール装置カムスイッチ接点の磨耗の有無を点検する。		1Y	
g.圧力配管	①油漏れの有無及び継手部の接続の良否を点検する。	1Y	
	②圧力配管の固定状態を点検する。	1Y	
h.高圧ゴムホース	油漏れの有無及び継手部の接続の良否を点検する。	3M	
i.空転防止装置	規定の時間内に確実に作動することを確認する。	1Y	
j.機器の耐震対策	地震その他の振動による移動、転倒及び主索外れ防止装置の良否を点検する。	1Y	

点検項目		点検内容	周期A
2.かご	a.運行状態	加速・減速の良否並びに着床段差及び異常振動の有無を点検する。	1M
	b.かご室の周壁、天井及び床	摩耗、さび、腐食による劣化の有無を点検する。	1M
	c.かごの戸及び敷居	①ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	3M
		②取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1Y
		③ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3M
	d.かごの戸ハンガーローラ	①取付け状態及び作動の良否を点検する。	6M
		②ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	6M
	e.かごの戸連動ロープ及びチェーン	連動ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1Y
	f.ドアレール	①取付け状態の良否を点検する。	6M
		②摩耗及びさびの有無を点検する。	6M
	g.かごの戸のスイッチ	①取付け状態の良否を点検する。	6M
		②作動の良否を点検する。	1M
	h.戸閉め安全装置	①戸の反転動作機能の良否を点検する。	1M
		②ケーブルの取付け状態及び損傷の有無を点検する。	1Y
	i.かご操作盤	①作動の良否を点検する。	1M
		②取付け状態の良否を点検する。	1M
	j.かご内位置表示灯	球切れの有無を点検する。	1M
	k.外部への連絡装置	①呼出し及び通話の良否を点検する。	1M
		②装置の異常の有無を点検する。	1M
		③電話回線を使用している場合は、電話回線の異常の有無を点検する。	—
	l.照明	①球切れ及びちらつきの有無を点検する。	1M
		②照明カバーの取付け状態の良否及び汚れの有無を点検する。	1M
	m.換気扇及びファン	①回転状態の作動の良否を点検する。	1M
		②ルーバーの汚れの有無を点検する。	1M
	n.停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1M
	o.注意銘板の表示	用途、積載質量(又は積載量)及び最大定員の表示の適否を点検する。	1M
p.停電灯装置	①点灯状態の良否を点検する。	1M	
	②基準照度を基準時間以上保持できる状態のバッテリーであることを確認する。	1Y	
q.各階強制停止装置	作動の良否を点検する。	6M	
r.かご床先と昇降路壁の水平距離	出入口の床先とかごの床先との水平距離及びかご床先と昇降路壁(乗用又は寝台用のエレベーターに限る)との水平距離が規定値内にあることを確認する。	1Y	
s.光電装置	作動の良否を点検する。	1M	
t.専用操作盤【車いす兼用の場合に限る】	①取付け状態の良否を点検する。	1M	
	②作動の良否を点検する。	1M	
u.鏡及び手すり【車いす兼用の場合に限る】	取付け状態の良否を点検する。	1M	
v.床合せ補正装置	着床面を基準として規定値内の位置において補正することができることを確認する。	1M	
w.ドアゾーン行過ぎ制限装置	作動の良否を点検する。	1Y	
3.かごの周囲・昇降路	a.かごの上部の外観	汚れの有無を点検する。	1M
	b.非常救出口	①かご外部からの開閉の良否を点検する。	6M
		②救出口スイッチを動作させた場合にエレベーターが停止することを確認する。	6M
	c.戸の開閉装置	①戸の開閉状態及び開閉時間の良否を点検する。	1M
		②開閉機構の取付け状態の良否を点検する。	1Y
③軸受の異常音及び異常温度の有無を点検する。		1Y	

点検項目	点検内容	周期A
	④駆動チェーン・ベルトのテンション及び伸びの異常の有無を点検する。	1Y
	⑤電動機コンミュテータ、カーボンブラシの荒損及び摩耗の有無を点検する。	1Y
	⑥各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y
	⑦ギヤオイル・グリースの漏れ及び劣化の状態を点検する。	1Y
	⑧各スイッチ接点の摩耗の有無を点検する。	1Y
	⑨制御抵抗管の状態を点検する。	1Y
d.リタイアリングカム	取付け状態及び作動の良否並びに摩耗の有無を点検する。	6M
e.かご上安全スイッチ及び運転装置	作動の良否を点検する。	6M
f.ガイドシュー又はローラーガイド	取付け状態の良否及び摩耗の有無を点検する。	1Y
g.主索及び調速機ロープ	①摩耗及びさびの有無を点検する。	1Y
	②破断の有無を点検する。	1Y
	③取付け状態の良否並びにダブルナット及び割ピンの劣化の有無を点検する。	1Y
	④すべての主索が、ほぼ均等な張力であることを点検する。	6M
h.主索の緩み検出装置	作動の良否を点検する。	1Y
i.ガイドレール及びブラケット	①取付け状態の良否を点検する。	1M
	②さび、変形及び摩耗の有無を点検する。	1Y
j.はかり装置	作動した場合に警報を発し、かつ、戸が閉まらないことを確認する。	1Y
k.上部ファイナルリミットスイッチ	①取付け状態の良否を点検する。	6M
	②作動の良否を点検する。	6M
l.頂部安全距離確保スイッチ	①取付け状態の良否を点検する。	6M
	②作動させた場合に、頂部安全距離が規定値以上確保できることを確認する。	6M
m.頂部綱車	①回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1Y
	②ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1Y
	③取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。	1Y
	④各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y
n.誘導板及びリミットスイッチ	取付け状態の良否を点検する。	1Y
o.中間つなぎ箱及び配管	①ケーブルの取付け状態の良否を点検する。	1Y
	②昇降機に直接関係のない配管配線がないことを確認する。	1Y
p.着床装置	作動の良否を点検する。	1M
q.給油器	①給油機能の状態を点検する。	6M
	②油量の適否を点検する。	6M
r.油圧シリンダー及びプランジャー【間接式に限る】	①取付けの良否並びに油漏れ、さび、損傷等の劣化の有無を点検する。	1Y
	②グランド部汚れ及び油戻しホースの取付け状態の良否を点検する。	1Y
s.プランジャー離脱防止装置【間接式に限る】	①作動の良否を点検する。	1Y
	②かごを最上階より微速で上昇させ、プランジャーが離脱防止装置で停止したとき、頂部すき間が規定値以上であることを確認する。	1Y
	③プランジャーリミットスイッチの作動の良否を点検する。	1Y
t.プランジャー頂部綱車【間接式に限る】	①回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1Y
	②ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1Y
	③取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。	1Y
	④各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y
u.昇降路	①各出入口敷居下部の保護板の取付け状態の良否を点検する。	1Y
	②エレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6M

点検項目		点検内容	周期A
		③昇降路の亀裂、損傷及び汚れの有無を点検する。	1Y
		④地震その他の振動でかごと及びロープが昇降路内の壁、機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1Y
4.乗場	a.乗場ボタン	①乗場呼びの作動の良否を点検する。	1M
		②取付け状態の良否を点検する。	1M
	b.位置表示灯	表示灯の球切れの有無を点検する。	1M
	c.非常解錠装置	解錠に支障がないことを確認する。	1Y
	d.乗場の戸及び敷居	①ドアシュー及び敷居溝の摩耗の有無を点検する。	6M
		②取付け状態の良否及び戸の隙間の適否を点検する。	1Y
		③ビジョンガラスの汚れの有無を点検する。	3M
	e.ドアインターロックスイッチ	①作動の良否を点検する。	1M
		②取付け状態の良否を点検する。	6M
	f.ドアクローザー	ドア閉端で自動的に閉じる機能に異常がないことを確認する。	6M
	g.乗場の戸ハンガーローラ	①取付け状態及び作動の良否を点検する。	1Y
		②ハンガーのおどり止めの状態が適切であることを確認する。	1Y
	h.乗場の戸運動ロープ及びチェーン	運動ロープ、チェーンのテンション状態及び破断、摩耗並びに取付け状態の良否を点検する。	1Y
	i.ドアレール	①取付け状態の良否を点検する。	6M
②摩耗及びさびの有無を点検する。		6M	
j.光電装置など	作動の良否を点検する。	1M	
5.ピット	a.環境状況	①漏水の有無を点検する。	1M
		②汚れ及びエレベーターに係る設備以外のものの有無を点検する。	6M
	b.保守用停止スイッチ	作動の良否を点検する。	1Y
	c.非常止め装置	①取付け状態の良否を点検する。	1Y
		②非常止め装置に異常のないことを確認する。	1Y
	d.かご下綱車	①回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1Y
		②ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1Y
		③取付け状態の良否及びき裂の有無を点検する。	1Y
		④各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y
	e.緩衝器	①取付け状態の良否を点検する。	6M
		②スプリングのさびの有無を点検する。	6M
		③油入式の場合は、作動油の油量の適否を点検する。	1Y
	f.かごと緩衝器との距離	かごと最下階に着床しているときのかごと緩衝器との距離が、下降定格速度に応じ、基準内であることを確認する。	1Y
	g.油圧シリンダー【直接式に限る】	①取付け状態の良否及び亀裂の有無を点検する。	1Y
		②グランド部汚れ及び油戻しホースの取付け状態の良否を点検する。	1Y
	h.油圧シリンダー下綱車【間接式に限る】	①回転時に軸受の異常音及び異常振動の有無を点検する。	1Y
		②ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1Y
		③取付け状態の良否及びき裂の有無を点検する。	1Y
		④各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y
	i.油戻し装置	①油漏れの有無及び作動の良否を点検する。	6M
②油フィルターの汚れの有無を点検する。		1Y	
j.ガバナロープ用及びその他の張り車	①走行中に、異常音の有無を確認する。	1M	
	②ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1Y	
	③ピット床面との隙間の適否を点検する。	1Y	

点検項目	点検内容	周期A	
	④各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y	
k.かご側調速機	①異常音及び異常振動の有無を点検する。	1M	
	②ロープ溝の摩耗の有無を点検する。	1Y	
	③過速スイッチ及びキャッチの作動速度を測定し、その値が基準値に適合していることを確認する。	1Y	
	④間接式の場合は、エンコーダの回転状態の異常の有無を点検する。	1Y	
	⑤間接式の場合は、各すべり軸受又は転がり軸受部への給油を実施する。	1Y	
l.かご速度検出器	①取付け状態の良否を点検する。	6M	
	②正しく機能していることを確認する。	6M	
m.移動ケーブル	①かごの運行時に、揺れ及び振れに異常のないことを確認する。	1Y	
	②取付け状態の良否並びに損傷及び劣化の有無を点検する。	1Y	
n.下部ファイナルリミットスイッチ	①取付け状態の良否を点検する。	6M	
	②作動の良否を点検する。	6M	
o.底部安全距離確保スイッチ	①取付け状態の良否を点検する。	6M	
	②作動させた場合に、底部安全距離が規定値以上確保できることを確認する。	6M	
p.耐震対策	地震その他の振動で、かごがピット内の機器と接触しない措置が施されていることを確認する。	1Y	
6.付加装置	a.中央監視盤	①表示灯の球切れの有無を点検する。 ②スイッチの作動の良否を点検する。 ③連絡装置の呼出し及び通話機能に異常がないことを確認する。	1M 1Y 1M
	b.地震時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1Y
	c.火災時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1Y
	d.自家発時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1Y
	e.停電時救出運転装置	①作動の良否を点検する。 ②バッテリー液に不足がないことを確認する。	1Y 3M
	f.ピット冠水時管制運転装置	作動の良否を点検する。	1Y
	g.閉じ込め時リスタート運転装置	作動の良否を点検する。	1Y
	h.長尺物振れ管制運転装置	作動の良否を点検する。	1Y
	i.緊急地震速報連動運転装置	作動の良否を点検する。	1Y
	j.自動診断復旧運転装置	作動の良否を点検する。	1Y
	k.オートアナウンス装置	作動の良否を点検する。	1M
	l.遠隔監視装置	作動の良否を点検する。	1Y
	m.超音波ドアセフティ	作動の良否を点検する。	1M
	n.マルチビームドアセフティ	作動の良否を点検する。	1M
	o.乗場戸遮煙構造	遮煙構造の機能を確認する。	1Y
	p.戸開走行保護装置	戸開走行保護装置(UCMP)の点検をする。	1Y
7.群管理運転装置	a.運行状態	運行の異常の有無を点検する。	1Y
	b.制御盤及び信号盤	①作動の良否を点検する。 ②端子の緩み及びヒューズエレメントの異常の有無を点検する。 ③次に示す回路の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・制御回路 ・信号回路 ④電磁接触器の接点摩耗の有無を点検する。 ⑤制御盤内の清掃を実施する。 ⑥冷却ファンの回転の良否を点検する。	1M 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y

点検項目	点検内容	周期A
	⑦管理時計の作動の良否を点検する。	1Y